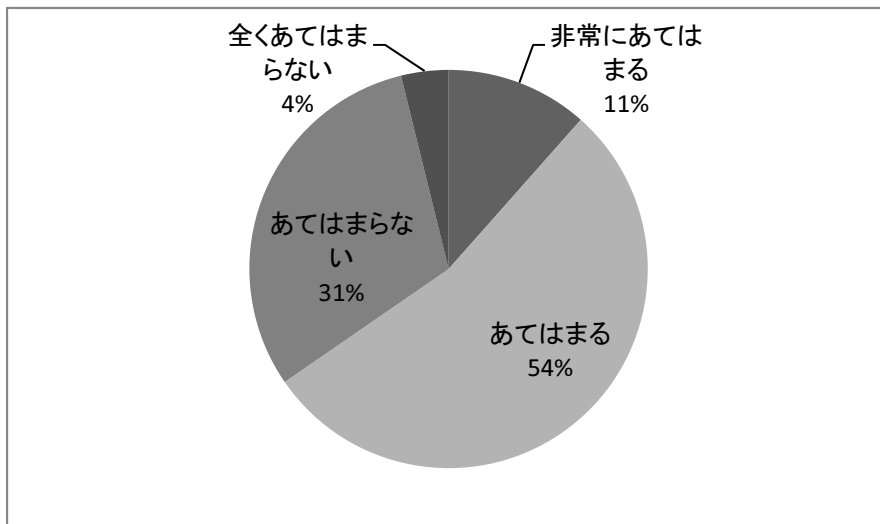


〈別科〉

6) 学生生活や就職、経済面での援助等に関する相談・助言・支援について  
Q27. 学生のための生活相談体制に満足している。

	(人)	(%)
非常にあてはまる	3	11.5
あてはまる	14	53.8
あてはまらない	8	30.8
全くあてはまらない	1	3.8
計	26	100.0



【自由記載】

利用したことがない。

#### 評価・改善策

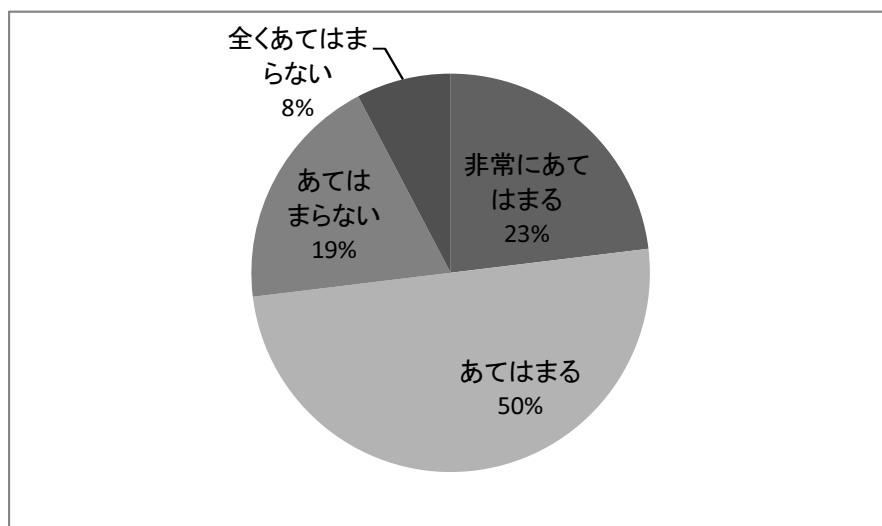
9名(34.6%)の学生が満足していないと回答している。

別科では1年間という就業期間であるとともに、社会人入学の学生が多く、経済面での準備(貯蓄、銀行借入等)ができていない。そのため、相談を必要としない場合も多いと考えられる。しかし、別科の学生が利用できる奨学金のアナウンスなど積極的に行っていく必要がある。

〈別科〉

Q28. 学生のための進路相談体制に満足している。

	(人)	(%)
非常にあてはまる	6	23.1
あてはまる	13	50.0
あてはまらない	5	19.2
全くあてはまらない	2	7.7
計	26	100



【自由記載】

なし

#### 評価・改善策

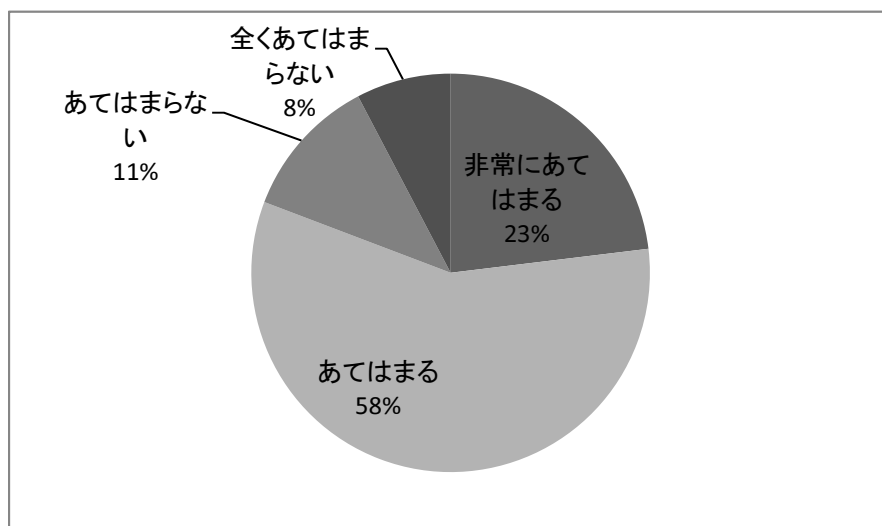
19名(73.1%)の学生があてはまると回答しているが、7名(26.9%)はあてはまらないと回答している。

別科の場合は全ての学生が助産師で就業することを目的としているため、この質問は該当せず。

〈別科〉

Q29. セクシャルハラスメントやアカデミックハラスメント対策に満足している。

	(人)	(%)
非常にあてはまる	6	23.1
あてはまる	15	57.7
あてはまらない	3	11.5
全くあてはまらない	2	7.7
計	26	100



【自由記載】

なし

#### 評価・改善策

22名(73.1%)の学生があてはまると回答している。  
大学全体でハラスメント防止委員会もあり、相談窓口も開設し対応している。今後も同様な対応を継続していく。